

(様式1)

教 施 第136号

令和5年7月3日

文部科学大臣 殿

静岡県知事 川勝 平太

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

静岡県公立学校施設等整備計画

2. 計画期間

令和3年度（1年間）

(担当)

静岡県教育委員会教育施設課

住所：静岡県静岡市葵区迫手町9番6号

電話：054-221-3172

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和3年12月、令和5年5～6月

(2) 評価の方法

PTA役員等への意見聴取

4. 総合的な所見

施設整備計画に計上していた事業について、計画通りに実施することができた。
実施事業について、PTA役員等から肯定的に評価されており、今後も長期的に事業効果の期待できる施設整備を推進していく。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

静岡聴覚特別支援学校：外壁修繕工事（防災機能強化）

外壁の老朽化によるモルタル等の落下の可能性がなくなったことで安全性が高まり、教育環境の改善につながった。PTA役員からは、外観が明るくなり、学校の雰囲気の良いようになったという意見が挙げられた。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した 達成できなかった

【所見】

沼津特別支援学校：トイレ改修工事（大規模改造(トイレ)）

床の乾式化により清掃の負担が軽減された。個室トイレのスペースが広くなり、指導しやすくなった。また、照明・換気扇及び手洗いがセンサー反応式になり、感染症対策及び節電効果が期待できる。PTA役員からは、明るく清潔感があり、気持ちよく使えるトイレになった等の意見が挙げられた。

静岡聴覚特別支援学校：照明改修工事、空調設備更新工事（大規模改造(教育内容)）

室内が明るく、点灯速度も速くなり、行事等の進行がスムーズになった。また、電気料を大幅に削減することができた。空調機器を新しくし同室外機を統合したことで、教室内の空調機器の騒音が軽減された。PTA役員からは、空間が広くスッキリ見えるようになり、環境が整ったことで学校生活がより安全で快適になったという意見が挙げられた。

中央特別支援学校：照明改修工事（大規模改造(教育内容)）

照度が上がり、授業や学校行事の際に体育館を使用しやすくなった。また、スイッチのON・OFFがこまめにできるため消費電力が減り、点灯するまでの待機時間もなくなった。PTA役員からは、点灯するまでの待機時間がなくなり、照明の色も自然な色になり良くなったという意見が挙げられた。

東部特別支援学校：空調設備設置工事（大規模改造(空調)）

6月に体育祭等で使用したが、人が多く集まり蒸し暑くなった状況下で熱中症予防になった。保護者からも、久しぶりの有観客での開催で蒸し暑さが気になったが、空調で解消され、熱中症もなく運動会が開催できて良かったという意見が挙げられた。

西部特別支援学校：空調設備設置工事（大規模改造(空調)）

梅雨や夏の気温や湿度が高い日も、快適に授業や部活動ができるようになった。PTA役員からは、これまで体温調節ができない児童生徒は夏季に体育館を使用できなかったため、授業の幅が広がるのではないかと意見が挙げられた。

静岡南部特別支援学校：空調設備設置工事（大規模改造(空調)）

授業や特別活動、集団行事等で、外気温に関係なく教育計画が立てられるようになった。また、温度調節ができる空間が確保され、体温調節が苦手な児童・生徒が体を動かす活動ができるようになった。PTA役員からは、活動の幅が広がり、児童・生徒の笑顔が増えたという意見が挙げられた。

富士・富士宮地区特別支援学校分校（仮称）：空調設備設置工事（大規模改造(空調)）

けが予防で作業着を着用する作業学習や激しい運動後の座学でも、集中力を維持できるようになった。また、体温調整が難しい生徒の健康維持や分校・高等学校間の騒音の交錯予防にも効果がある。PTA役員からは、生徒が落ち着いて学習に臨むうえで大変ありがたいという意見が挙げられた。

富士・富士宮地区特別支援学校分校（仮称）：改修工事（大規模改造(教育内容)）

分校生と高等学校生が昇降口や廊下、トイレ、洗面所などを共有することにより、自然に行き交う姿が見られ、別々の学校であるが違和感なく共存できている。また、トイレ整備により、利便性が増した。PTA役員からは、分校としての閉鎖間を感じることなく、生徒も満足しているという意見が挙げられた。

静岡聴覚特別支援学校：トイレ改修工事（大規模改造(トイレ)）

床を乾式化し、ブースを新しくしたことで、明るく清潔なトイレになった。配管を更新するための使用制限をする必要もなくなり、児童・生徒が安心して使用できるようになった。PTA役員からは、クッションフロアでバリアフリーになり、清掃管理もしやすく清潔感が保たれているという意見が挙げられた。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

--

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

--

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
沼津特別支援学校(Ⅱ期)	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	R	R3.8～R3.12	R3.12.20	空調設置のための断熱化工事が実施できなかったため。	
静岡聴覚特別支援学校	(4)	07	大規模改造(教育内容)	校	R	R4.10～R5.3	R5.3.24		
中央特別支援学校	(4)	07	大規模改造(教育内容)	屋	S	R4.5～R4.9	R4.9.21		
中央特別支援学校(Ⅰ期工事)	(4)	07	大規模改造(教育内容)	屋	S		-		
東部特別支援学校	(4)	07	大規模改造(空調)	屋	-	R4.6～R4.12	R4.12.26		
西部特別支援学校	(4)	07	大規模改造(空調)	屋	-	R4.10～R5.2	R5.2.21		
静岡南部特別支援学校	(4)	07	大規模改造(空調)	屋	-	R4.5～R4.10	R4.10.18		
富士・富士富地区特別支援学校分校(仮称)	(4)	07	大規模改造(空調)	校	-	R4.6～R5.3	R5.3.23		
富士・富士富地区特別支援学校分校(仮称)	(4)	07	大規模改造(教育内容)	校	R	R4.6～R5.3	R5.3.23		
静岡聴覚特別支援学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	R4.7～R5.2	R5.2.1		
静岡聴覚特別支援学校	(2)	36	防災機能強化	校	-	R4.10～R5.3	R5.3.20		